



その3

復習期間

「復習期間」は、学んだことをしっかりと自分のものにするための大切な時間です。

この特別な期間では、普段の授業を一旦止めて、復習に集中できる時間を確保しています。新しいことを学ぶことももちろん大切ですが、しっかりと定着させることこそがより重要となっていきます。



多様な学び方で「できる・できない」を把握する

復習週には、自分なりの演習を行う時間や過去問に取り組む時間も含まれています。この時間を利用して自分のペースでじっくり学び、自分に向き合うことが、成績を伸ばすきっかけとなる生徒が多いです。

前期の復習週では主に授業内容の復習に集中します。後期では過去問対策に取り組み、自分の得意教科をさらに伸ばしつつ、不得意教科をつぶします。これで、試験に向けた準備も万全です。



サポート体制とリフレッシュ

復習週中は、講師やチューターが待機しているため、疑問に思ったことがあればいつでも気軽に質問できます。また、個別授業を受けることも可能です。

意外に思われるかもしれませんが、この期間に、気分転換に友達と遊びに出かけたり、実家に帰ってゆっくり過ごす生徒もいます。学びながら「リフレッシュ」も大切にするので、心身ともに充実した時間を過ごすことができます。

復習をスムーズにする体制が整っています。

全日、17時から22時まで、講師・チューターが質問に待機しています。

また、この期間に個別面談・三者面談があり、勉強計画の見直し、

個別指導も行い、遅れを取りもどす事も可能です。

